

KYT(危険予知トレーニング)



回答例

危険予知ポイント

- ①スリップして対向車線にはみ出し、対向車と衝突する。
- ②停止距離がのびて前車に追突する。

※スリップしやすい橋の上は慎重に運転する

- 橋の上やトンネルの出入口、日陰などは路面が凍結しやすく、漫然と走行しているとスリップする危険があります。
- 凍結しやすい場所を走行するときは、スピードを抑える、急のつく操作をしないなど、スリップを起こさない運転を心掛けましょう。

※行き先の天候等を事前に把握し、情報を踏まえた安全運転を心掛けましょう。

※雪道で前車に追従する際は十分な車間距離をとる

- 雪道では停止距離がのびることから、車間距離を詰めて走行していると、前車が減速したときに止まりきれずに追突する危険があります。
- 雪道では、前車との十分な車間距離を確保しながら走行することを徹底しましょう。

- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

状況説明

雪の積もった橋の上を前車に追従走行しています。

自車はこのまま橋を通過したいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。